

さわだ整形外科の理学療法（H30年10月）



さわだ整形外科 理学療法を紹介

- ▶ 理学療法士スタッフ構成
- ▶ 勤務体制
- ▶ 患者特性
- ▶ 理学療法概要・まとめ
- ▶ 新人の業務拡大の流れ・目安
- ▶ 研修・勉強会



理学療法士スタッフ構成

▶ スタッフ構成

常勤3名（男性2名、女性1名、内新卒採用1名）

非常勤6名（男性4名、女性2名）

平均年齢：常勤のみ29歳、非常勤含む32歳



- **認定・資格など**
日本理学療法士協会 認定理学療法士（徒手理学療法）
3学会合同 呼吸療法認定士
日本理学療法士協会 新人教育プログラム終了
福祉住環境コーディネーター2級
- **所属学会**
日本理学療法士協会
兵庫県理学療法士協会
日本徒手療法学会
日本徒手理学療法学会

▶ チーフ理学療法士 沖田 啓介

1日の主な業務の流れ

▶ 午前診

8:30～ 出勤、着替え・カルテの確認

8:50 朝礼

9:00 診療・リハビリ開始

12:20 リハビリ終了、片付け・カルテ記載

12:45～13:00 カルテ記載後、昼休み

▶ 午後診

15:30～ 出勤、着替え、カルテ確認

16:00 診療・リハビリ開始

19:40 リハビリ終了、片付け・カルテ記載

19:45～20:15 カルテ記載後、退勤

※ 水・土は午前診のみ

キャンセルがあればその間はカルテ記載。平均16～17単位

記載も終わっていれば定時の12:45、19:45で退勤

訪問リハビリ勤務開始後は、勤務形態が変動になる予定

▶ パートの方は変動出勤可能です

リハビリのシステム

- ▶ 電子カルテ使用
- ▶ 予約制でリハビリ介入
 - 1日最大19単位(1単位20分)
 - 1単位or2単位で介入。1単位の患者が多い
 - キャンセルがあるため平均16~17単位
- ▶ 物理療法・予約はリハ受付の方が主に行う

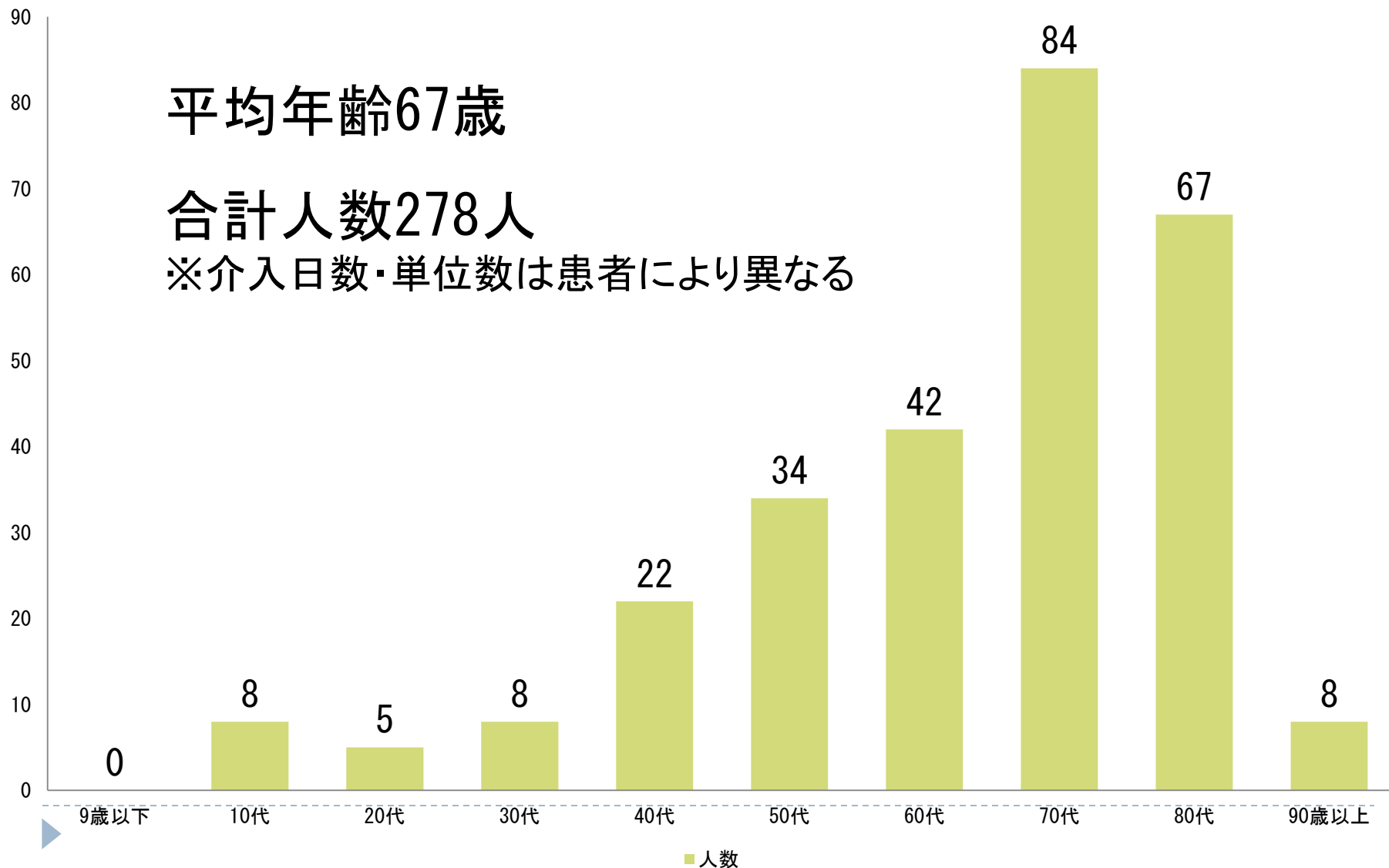


その他業務（正社員のみ）

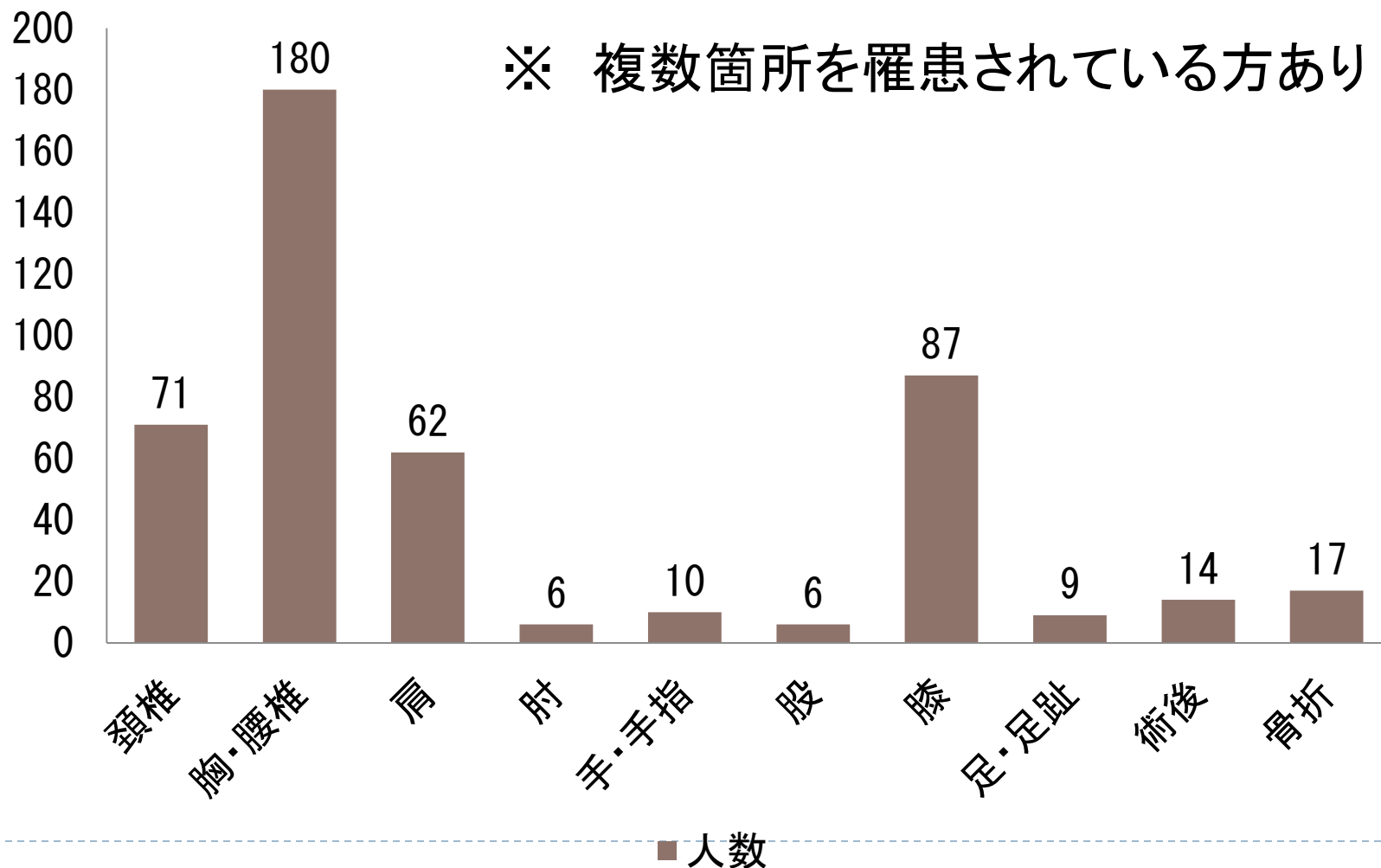
- ▶ 松葉杖指導
- ▶ リハビリカンファレンス（月1回、土曜日）
診療終了後、12時半頃から30分～1時間程度
- ▶ 消防訓練（半年に1回、ローテーション）



理学療法実施患者の年齢層分布（H30年9月）



理学療法実施患者の疾患分布（H30年9月）



当院の理学療法概要・まとめ

- ▶ 高齢者の整形外科の慢性疾患が多い。学生のスポーツ障害(野球肘、シンスプリント、オスグッド病)などもいる。近隣病院からの術後フォローもある
 - ▶ 当院の整形外科理学療法としては、特に何かの手技・コンセプトをしないといけないということはない。運動療法、徒手療法を中心に、**臨床推論(クリニカルリーズニング)**を行いながら治療を進めることを目標としている
 - ▶ H30年9月より訪問リハビリテーション開始。整形外科疾患以外も介入していくこととなる
-



新人の業務拡大の流れ・目安

- ▶ 4月は見学・模倣を中心、5月以降も介入時間外は同様
- ▶ 疾患別理学療法研修・練習を徐々に実施
- ▶ 患者人数・単位数は徐々に増やす

目安	月	4	5	6	7	8	9
	単位数	~8	10	12	14	16	19

※ 4月は免許到着時期による

- ▶ 疾患・重症度は徐々に増やす
 - (1) 軽度患者⇒重症・リスクのある患者
 - (2) 対応する疾患の順序

目安 腰⇒膝⇒軽度の肩・頸部⇒その他疾患

研修・勉強会

- ▶ 月2～3回、中休みに勉強会
症例検討、ハンドリング・触診の練習、伝達講習など
 - ▶ 月1回のリハビリカンファレンス
 - ▶ 外部へ依頼しての薬物療法の研修会
 - ▶ 外部研修への参加推進、PT協会年会費支給
- 平日・土曜日の研修も有給にて参加可。内容は少し検討しますが、1週間などの長期の研修も推進します
- ▶ 日本整形外科学会学術総会参加費全額補助



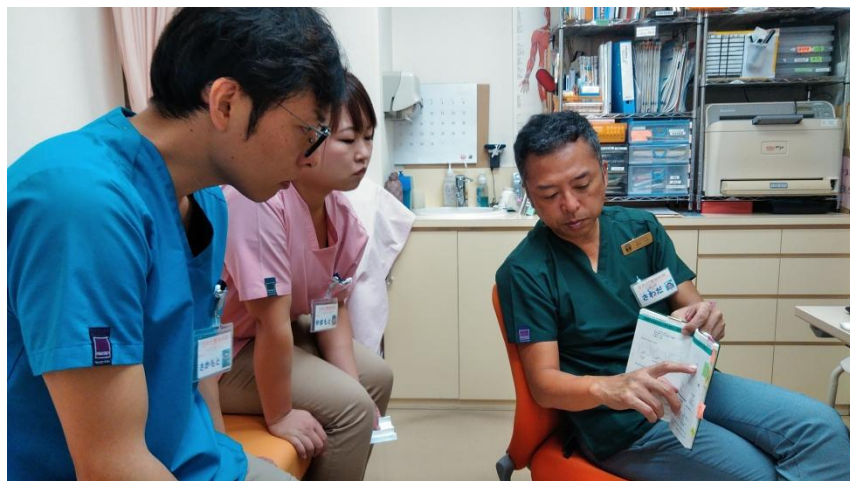
勉強会の風景



関節モビライゼーションの練習風景



リハビリカンファレンス風景



- ・月1回・土曜日に実施
- ・医師への相談をしたい担当患者を挙げ、症例検討を行います



- ・画像所見や検査結果、治療方法などを検討します

